



DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

予選レポート

2018/5/26 Rd-3 スポーツランド SUGO

天候：晴れ 気温：26℃ 出走台数：18台

これまで、シーズン終盤に開催され、タイトルの行方に数々なドラマを生み出した菅生戦は、今シーズンはシーズン序盤の第3戦として開催される。第2戦が荒天により中止となったため、1戦あたりの重要度は更に増し、シーズン序盤から一つも落とせない緊迫のシーズンとなっている。

ノックアウト第1予選、DOCOMO TEAM DANDELION RACINGの2台は、ミディアムタイヤでアタックへ。松下選手は、トップに3/100秒の僅差で2番手の好発進。野尻選手も好感触の中アタックに向かったが、第1セクターを過ぎたところでスピン車両が発生し予選は赤旗中断となってしまった。残り時間2分20秒として予選は再開。タイヤのベストなコンディションを失った野尻選手だが、6番手につけて第2予選へ進んだ。

続く第2予選、ソフトタイヤに交換し、セットアップに小変更を施しコースインした松下選手は、距離が短く狭い菅生サーキットで他車との間合いをうまくマネジメントして1番手。野尻選手も4番手で揃って第3予選に進む。

第3予選、真っ先にコースインした松下選手は、他車より1周多めのアタック。慎重にタイヤをウォームアップしアタックラップに入るが、コースコンディションの変化が大きく5位となる。一方の野尻選手は、得意とする菅生のコースの変化を的確にとらえてポールポジションを獲得。かつコースレコードも更新する素晴らしいパフォーマンスで予選を終えた。

5：野尻 選手 予選1位（第1予選5位 第2予選4位 第3予選1位）HONDA 勢1位

金曜日の占有走行では、あまり良い感触ではなかったのですが、チームは的確にセットアップを合わせてくれて、今朝の公式走行から素晴らしいパフォーマンスを発揮できました。オートポリスからの短い時間の中でも、チームは開発を続けていて、その結果が表れたと思います。レースはまた別物ですから、どのような戦略が立てられるか、チームとよく相談して、精一杯力を出し切ります。

6：松下 選手 予選5位（第1予選2位 第2予選1位 第3予選5位）HONDA 勢2位

第2予選では車のバランスは非常に良く、第3予選でも自信を持っていましたが、路面コンディションの変化は想像よりも大きくて、スーパーフォーミュラ予選の難しさを感じましたね。チームと自身の総合力であれば、表彰台は確実に狙えるスタート位置ですから、スタートに集中し表彰台フィニッシュを目指します。